

2025 年度 本四高速 橋梁技術セミナー

防食の現状と未来

聴講無料

12月2日(火)13時～
サンポートホール高松
54 会議室 (WEB 配信有)

2025 年度 本四高速橋梁技術セミナー

道路橋の設計・施工・維持管理に関する技術

会場：サンポートホール高松 54 会議室
(高松シンボルタワー内ホール棟)

形式：対面+WEB 併用 (対面100名・WEB500名)

【主催】本州四国連絡高速道路株式会社

【後援】国土交通省国土技術政策総合研究所、四国地方整備局、京都大学大学院工学研究科、京都大学経営管理大学院、
(一社)日本橋梁建設協会、(一社)建設コンサルタンツ協会四国支部

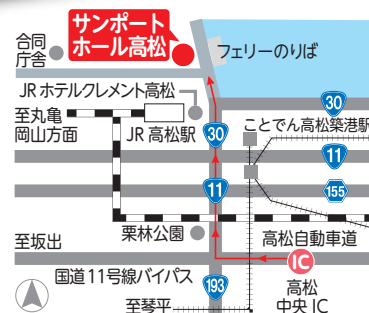


JB 本四高速
本州四国連絡高速道路株式会社

お問
合せ

本州四国連絡高速道路(株) 橋梁技術セミナー事務局
Email:kyoryogijutsu_seminar@jb-honshi.co.jp
Tel:078-291-1071

対面・WEB 参加には
お申込みが必要です。
応募フォームはこちら



会場へのアクセス詳細は
こちらをご覧ください。



このセミナーは土木学会
認定プログラムです。



駐車場



本四高速 HP

2025 年度 本四高速 橋梁技術セミナー ～道路橋の設計・施工・維持管理に関する技術～

日 時：2025 年 12 月 2 日（火）13：00～17：00

開催方式：対面+WEB 併用（対面：100 名程度、WEB：500 名程度）

場 所：サンポートホール高松 54 会議室（〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1）

主 催：本州四国連絡高速道路株式会社

後 援：国土交通省国土技術政策総合研究所、四国地方整備局、京都大学大学院工学研究科、
京都大学経営管理大学院、（一社）日本橋梁建設協会、（一社）建設コンサルタンツ協会四国支部

そ の 他：土木学会 CPD 認定プログラム

目的・趣旨等：

国土強靱化が我が国全体の喫緊の課題となっている、特に、道路ネットワークを支える道路橋の適切な維持管理は極めて重要であり、その点検、診断には必要な技術的知見が反映されることが重要である。また、全国的には新たに整備が必要な道路も残されており、かつ既存ネットワークの機能確保には補修・補強に加えてリノベーションが望まれる橋梁もあり、そこには正しい技術基準の理解のもとで最新の橋梁技術を活用した合理的かつ効果的な設計・施工が期待される。

本セミナーは、これら道路橋の設計・施工・維持管理の全てを包含した道路アセットマネジメント技術に関する最新の取組みとして、防食に関する技術動向及び防食面での維持管理の現状、道路橋の設計・施工・維持管理に関する国の動向及び地方整備局における取組みについて紹介するものである。

開始	終了	時間	項目／講演者
13：00	13：10	10	開会・挨拶 本州四国連絡高速道路（株）代表取締役社長 後藤 政郎
13：10	13：30	20	招待講演 長大橋マネジメントと本四高速への期待 京都大学経営管理大学院 特任教授 小林 潔司
13：30	14：10	40	講演 1 道路橋の防食に関する技術と研究動向 京都大学大学院工学研究科 教授 北根 安雄
14：10	14：50	40	講演 2 道路橋の防食に関する維持管理の現状 本州四国連絡高速道路（株）長大橋技術部長 竹口 昌弘
14：50	15：00	10	休 憩
15：00	15：25	25	講演 3 道路橋示方書の改定 国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物機能復旧研究官 玉越 隆史
15：25	15：50	25	講演 4 法定点検制度と道路インフラアセットマネジメント 国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物機能復旧研究官 玉越 隆史
15：50	16：20	30	講演 5 九州地方整備局での道路橋災害対応 九州地方整備局 道路保全企画官 楢 淳司
16：20	16：50	30	講演 6 大渡ダム大橋の直轄診断 四国地方整備局 道路保全企画官 中野 晴樹
16：50	17：00	10	閉会 本州四国連絡高速道路（株）執行役員 楠原 栄樹